

令和5年度 山形県立博物館

第6回博物館講座

【演題】

「改革」に挑む殿様と家臣たち

—江戸時代後期の新庄藩—

かいかく

しんじょうはん

今回は江戸時代後期の新庄藩に注目して、大名家が苦難を乗り越えるために幾度となく実施した「改革」についてお話しをいたします。

現在に伝わる歴史資料から「殿様の交代」「凶作への対応」「家臣団の動向」を読み解き、当時の武士たちが歩んだ足跡をたどってみたいと思います。

（講師より）

博物館講座の趣旨

本講座は当館の館長や職員による、各専門分野の調査・研究成果をわかりやすく紹介します。加えて、外部研究機関の協力を得て、それぞれ独立したテーマの内容で、幅広く多様なニーズに応じた生涯学習の機会を提供します。

令和6年

1月20日（土）

背景画像：新庄デジタルアーカイブ

13:30-15:30

会場：山形県立博物館

講堂

【講師】 荒武 賢一郎

（東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門 教授）



参加費無料（※展示をご覧になる場合は入館料が必要です。）

※当館HPからの事前申込が必要です。

先着25名程度まで。12月26日（火）～1月12日（金）に、当館HPの申込フォームに記入してお申込みください。

お申込
フォーム



お問い合わせ

山形県立博物館 学芸課 講座担当係



TEL: 023-645-1111

X（旧ツイッター）・Facebookで随時情報を発信しています。フォローをお願いします。